

3-14. 埋設型GPU/PCA



区分	領域	地上支援機材
	テーマ	航空機運航の効率化、脱炭素化

製品概要

- 駐機中の航空機へ電力の供給/冷暖房気の供給のためのGPU/PCA
- 近年CO2の排出制限が求められ、APUの駐機中利用制限が世界的に広がっているが、その代替であるGPU（地上電源設備）の各種方式のなかで、地下埋設型は最も合理的かつ優れた日本の技術。

特徴

- GPUのCO2排出量はAPU使用時の約1/10【エコ】
- 供給車両が不要となり接触事故リスクが皆無【安全】
- 移動機材と異なり接続までの時間が短い【作業効率】
- 地下埋設になるためエプロンの景観を損ねない【景観】
- 埋設管自体は半永久的に使用可能【耐久性】
- 外気温の影響受けにくい冷房効果を持つ【冷房効果】

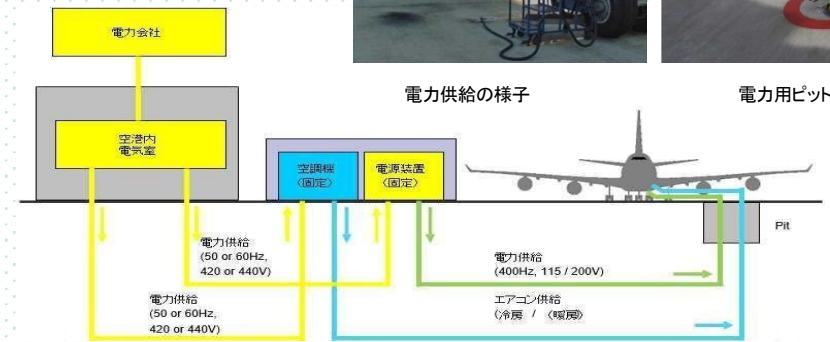
適用場所

- エプロン

導入実績

- 国内:新千歳空港、成田空港、羽田空港、中部空港、伊丹空港、神戸空港、関西空港、福岡空港、那覇空港（9空港約600基）

埋設型GPU/PCAシステム
概要図



電力供給の様子



電力用ピット



エアコン用ピット



エアコン供給の様子

連絡先

株式会社エージーピー
 海外事業推進室（担当：小山）
 TEL: +81-3-3747-1640
 E-mail: h.koyama@agpgroup.co.jp
 URL: <https://www.agpgroup.co.jp>

